

約款上の送電ロス率の変更について (報告)

第44回 制度設計専門会合
事務局提出資料

令和元年12月17日(火)



本日報告する内容

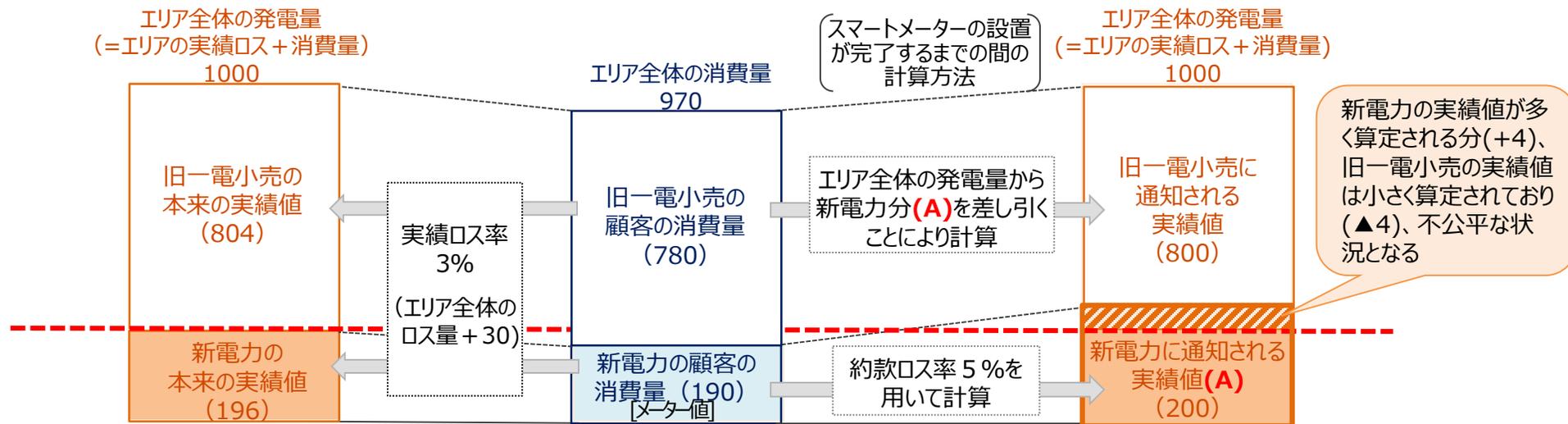
- 送電ロスの削減は電力に係る全体コストの抑制につながる重要な取組であるところ、送配電網の維持・運用費用の負担の在り方検討WG中間とりまとめ(2018年6月)においては、「送電ロスの削減に向け、電圧別等の送電ロスの発生状況等を詳細に把握・公表し、透明性の向上を図る」とした上で、その具体策として、一般送配電事業者の情報公表を求め、送電ロスの削減に向けた取り組みを促すとともに、「託送供給等約款上のロス率との乖離が大きい場合等にロス率の見直しを求める」こととされていた。
- これを受け、本年2月18日の料金審査専門会合において、各一般送配電事業者の送電ロスの発生状況(実績値)を確認したところ、大部分のエリア・電圧において、約款上の送電ロス率の実績ロス率を上回っており、結果的に新電力と旧一電小売との公平性が阻害されていることが確認された。
- こうした状況をできるだけ速やかに改善すべく、第40回制度設計専門会合において、スマートメーターの設置が完了するまでの間は、過去3年分の実績値の平均値を用いて、約款上のロス率を毎年改定するよう要請を行った。
- 本年11月22日付けで、一般送配電事業者10社から送電ロス率の改定を含む約款改定の認可申請が提出され、本年12月16日付けで認可されたため、その内容をご報告する。

約款ロスと実績ロスとの乖離が与える影響（スマートメーター設置完了前）

- BGの需要インバランスは、一般送配電事業者から通知される需要量の実績値と計画値の差分から算定される。スマートメーターの設置が完了するまでの間は、新電力と旧一電小売との間で実績値の計算方法が異なっている（詳細は次頁参照）。
- 新電力の需要量の実績値は、顧客の消費量(メーター値)と約款ロス率を用いて計算されているが、約款ロス率が実績ロス率を上回っている場合には、以下のように、新電力が損をして旧一電小売が得をするという状況が生じる。

	新電力	旧一電小売
一般送配電事業者から通知される需要量の実績値の計算方法	$(\text{顧客の消費量}) \div (1 - \text{約款に定められたロス率}) = A$ [メーター値]	$(\text{エリア全体発電量}) - A$
約款ロス率が実績ロス率を上回っている場合の影響	新電力に通知される実績値は、本来の量（実績ロスを踏まえた量）よりも多めに算定される。	新電力に通知される実績値が本来の量よりも多めに算定される分、旧一電小売の実績値は少なめに算定されることとなる。

【約款ロス率が実績ロス率を上回っている場合のイメージ：スマートメーター設置完了前】（約款ロス率:5%、実績ロス率:3%の場合）



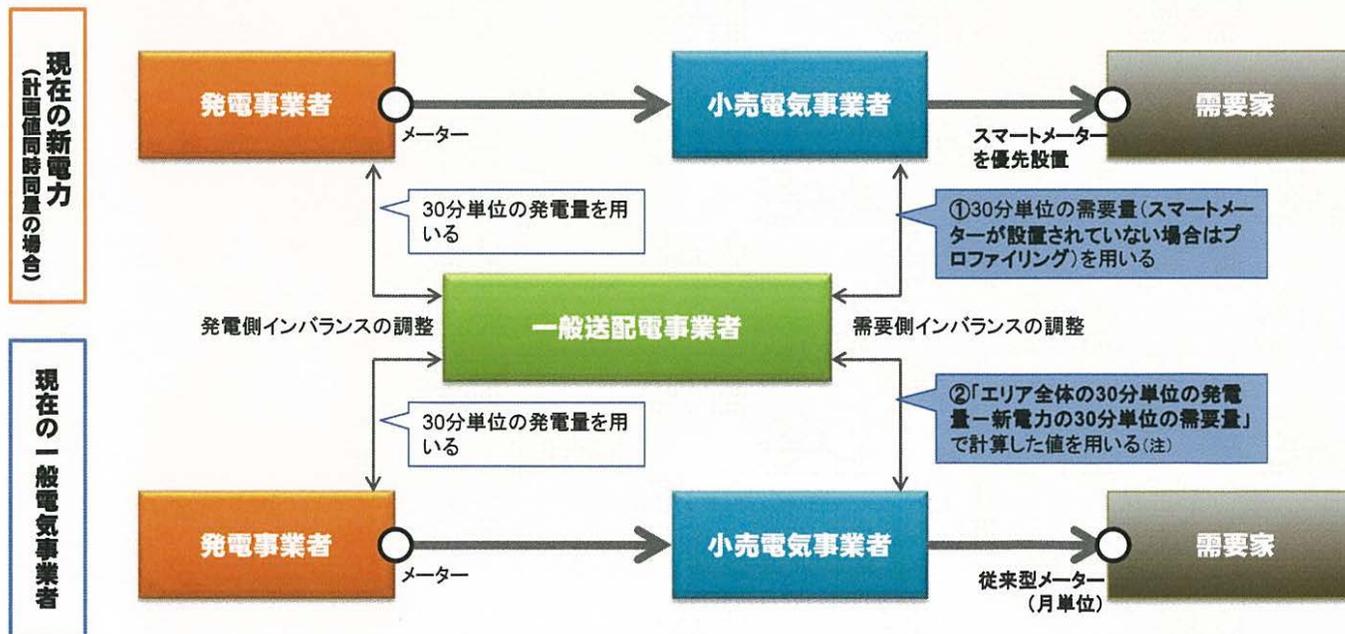
スマートメーターの設置が完了するまでの間の需要インバランスの算定方法

- 旧一電小売の需要インバランスの算定に用いる実績値については、スマートメーターの設置が完了するまでの間、「エリア全体の30分単位の発電量(実績値)－新電力の30分単位の需要量(約款ロス率を用いて計算した実績値)」で計算した値を用いることとなっている。

【その他の論点②】 需要側のインバランスの測定方法について

第8回制度設計WG
(2014.9.18) 資料5 - 3 抜粋

- 新電力については、スマートメーターを優先的に設置することとしているが、間に合わない場合にはプロファイリングの値を用いて同時同量を実施(下記①)。(←前回WGで提示)
- 一般電気事業者については、スマートメーターの設置が進むまでの間は従来型メーターが多く存在するため、スマートメーターの設置が完了するまでの間は、「エリア全体の30分単位の発電量－新電力の30分単位の需要量」で計算した値を用いて同時同量を実施することとしてはどうか(下記②)。



(注) その他、取引所販売購入電力量、地帯間販売購入電力量及び他社受電電力量等の加減が必要。

新約款における電圧別ロス率の算定結果

- 一般送配電事業者10社から認可申請のあった改定後の新約款における送電ロス率は以下のとおり。
- 新約款における送電ロス率については、来年2月1日に実施予定。

		北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄	
特高	現行約款	2.2%	2.1%	2.9%	2.2%	2.2%	2.9%	1.7%	2.0%	1.2%	1.0%	
	実績	2016年度実績	1.6%	2.1%	1.5%	2.2%	1.3%	2.8%	1.7%	1.3%	1.3%	0.3%
		2017年度実績	1.7%	1.6%	1.4%	1.7%	1.3%	2.6%	1.8%	1.5%	1.3%	0.6%
		2018年度実績	1.5%	1.9%	1.2%	2.2%	1.7%	2.6%	2.1%	1.6%	1.3%	0.9%
	新約款	1.6%	1.9%	1.4%	2.0%	1.4%	2.7%	1.9%	1.5%	1.3%	0.6%	
高圧	現行約款	5.1%	5.6%	4.2%	3.8%	3.9%	4.5%	4.7%	4.9%	3.3%	2.5%	
	実績	2016年度実績	4.0%	4.9%	4.0%	3.6%	3.3%	4.4%	4.4%	4.3%	3.1%	2.3%
		2017年度実績	4.2%	4.5%	3.8%	2.9%	3.4%	3.7%	4.1%	4.4%	2.7%	2.7%
		2018年度実績	3.9%	4.7%	4.0%	3.8%	3.1%	4.1%	4.5%	4.2%	3.1%	2.7%
	新約款	4.0%	4.7%	3.9%	3.4%	3.3%	4.1%	4.3%	4.3%	3.0%	2.6%	
低圧	現行約款	8.7%	9.0%	7.1%	8.0%	8.6%	7.9%	9.0%	8.8%	8.6%	6.9%	
	実績	2016年度実績	7.2%	8.0%	6.5%	7.6%	8.1%	8.7%	8.0%	8.4%	9.0%	5.9%
		2017年度実績	7.5%	7.6%	5.9%	6.8%	7.6%	6.6%	7.2%	8.2%	7.7%	5.3%
		2018年度実績	7.0%	7.8%	6.9%	7.0%	7.3%	8.1%	7.6%	8.4%	8.0%	5.9%
	新約款	7.2%	7.8%	6.4%	7.1%	7.7%	7.8%	7.6%	8.3%	8.2%	5.7%	